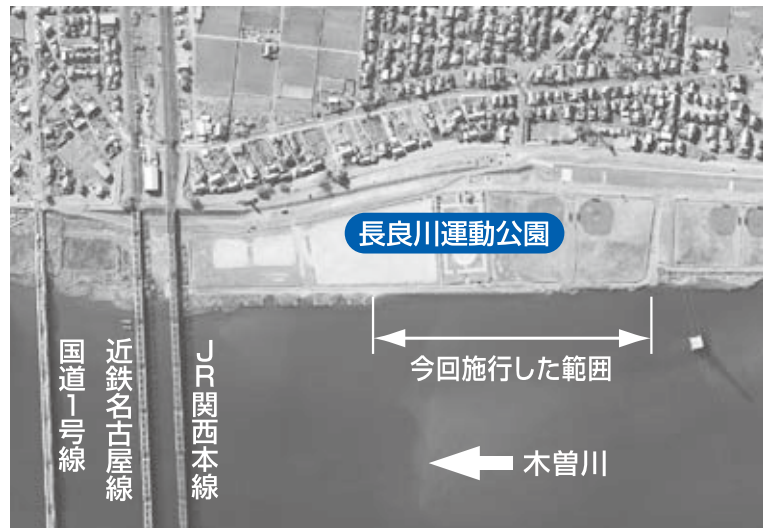


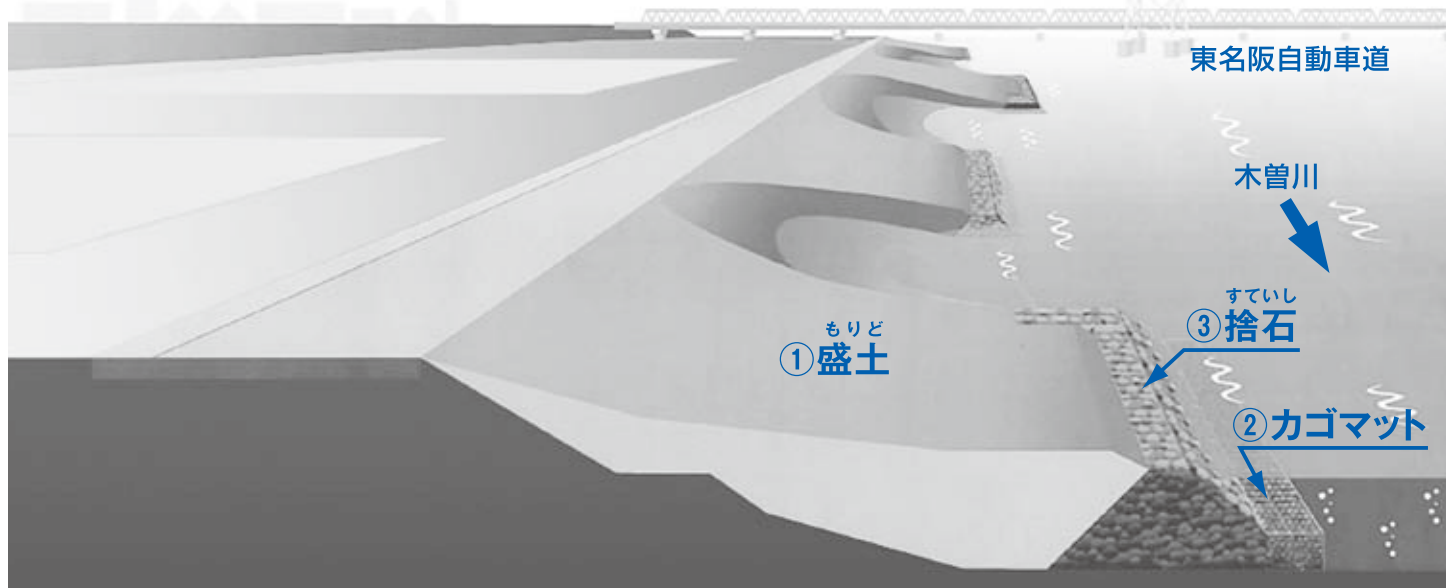
ヨシ原再生工事をすすめています。

木曾三川下流部は、広域地盤沈下や干拓、砂利採取、しゅんせつなどの治水対策等の影響により、ヨシ原や干潟などの生物にとって良好な河川環境が減少しました。そこで、木曾川下流河川事務所では、水際環境に注目してヨシ原や干潟の再生に取り組んでいます。

今回は、桑名市長島町押付地区で施工したヨシ原再生工事についてご紹介します。



ヨシ原再生工事のイメージ図



完成した現場写真

今回の工事ではまず足場となる①盛土（砂）を行いました。来年度以降ここにヨシを植えていきます。次に②カゴマット（金属製のカゴに石が入っています）を設置します。カゴマットによって最後に設置する③捨石が崩れることを防ぎます。また、捨石により砂が流れることも防ぎます。この作業を360mの範囲で行いました。

ヨシ原再生工事は長良川の桑名市下坂手地区などでも行っています。工事の方法は現場によって様々です。その現場に合った方法を選択し少しでもヨシが根付くよう工夫しています。

「木曾三川下流域における環境保全方策と自然再生」 に対する意見を募集しています。

木曾川下流河川事務所では「自然再生計画」を策定するために学識者、有識者によって構成された「木曾三川下流域自然再生検討会」を平成21年2月16日に設立し、これまで6回の検討会を開催しました。その中でとりまとめられた「木曾三川下流域における環境保全方策と自然再生」について、広く地域の皆様から意見の募集をしています。

木曾川下流河川事務所ホームページ (<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>) より資料閲覧が可能です。ご意見は、郵送、Fax、電子メールで平成23年4月13日(水)まで受け付けています。多くのご意見をお待ちしています。

「木曾三川の魅力を伝える写真展」を開催します。

平成23年4月3日(日)より木曾三川公園センター「水と緑の館」にて「木曾三川の魅力を伝える写真展」を開催します。展示する写真は「NPO法人魅力発見木曾三川」のメンバーが撮影したものです。「NPO法人魅力発見木曾三川」は写真を通じて木曾三川の魅力を伝えることを目的に設立されました。また、木曾川下流河川事務所が木曾三川下流部での活動を支援する「木曾三川アダプト制度」の合意団体であり、今回の写真展もその活動の一環です。



と き：平成23年4月3日(日) から4月20日(水)

場 所：国営木曾三川公園 木曾三川公園センター「水と緑の館」

ヨシ植え体験の参加者を募集しています。

木曾川下流河川事務所では、流域の住民の皆様と一緒にヨシを植える「ヨシ植え体験」を平成16年から実施しています。お子様も一緒にできる作業です。ぜひ親子で参加してください。

日 時：平成23年4月24日(日) 9:00~14:30

集 合：国土交通省 木曾川下流河川事務所
(桑名市大字福島465)

ヨシ植え場所まではバスで移動します。

募集期間：平成23年4月20日(水)まで

申込方法：木曾川下流河川事務所ホームページ

(<http://www.cbr.mlit.go.jp/kisokaryu/>) より申し込み用紙をダウンロードしてください。



平成22年度のヨシ植え体験の様子

「木曾三川だより」問い合わせ先